

しのでっぼう

わりばしとしの竹を使って、しの鉄砲を作ります。
空気力で、「ポン！」という音とともに弾が飛び出します。



ねらいとして考えられるもの

- ・創造力、表現力を高める
- ・生活、文化を学ぶ

可能な活動場所

- ・ピロティ、車庫、避難所

所員の指導	対象	月	人数	所要時間	費用
指導可*1	小学生以上	通年	10~60人*2	1時間半	50円

団体が準備するもの

軍手（滑り止めのあるもの）、筆記用具

げんきプラザが準備するもの

しの竹、小刀、のこぎり、割り箸、ビニルテープ、作業マット、ティッシュペーパー、バケツ（水）、ハサミ

実施要領

導入

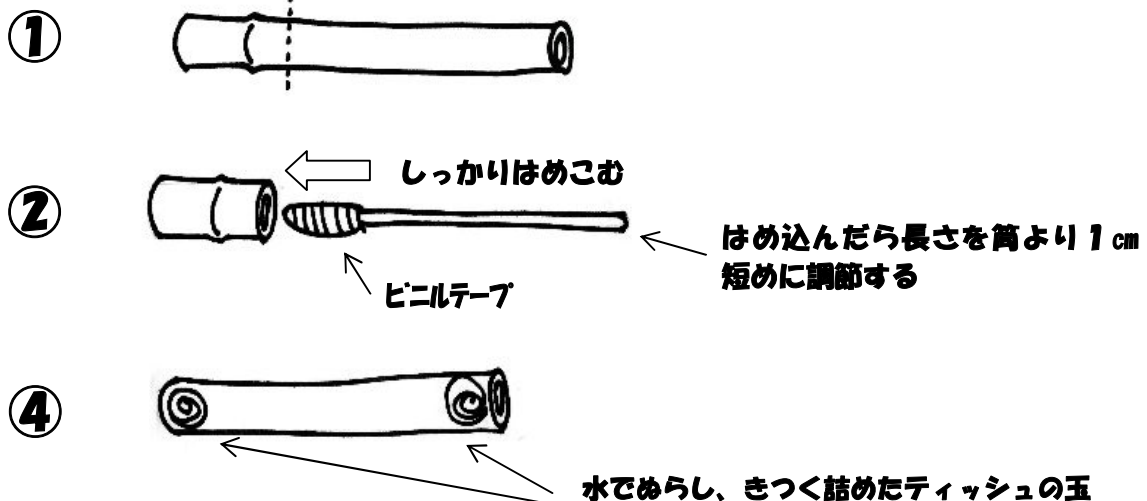
- ① 動機づけ
- ② 安全上の注意（下記「留意点」参照）

準備（1作業台2~3人程度）

- ① 作業台を準備する。
- ② 小刀人数分、しの竹、作業マット人数分、のこぎり（人数の半分程度）
- ③ 道具は説明後に配布するので、説明作業台の上に準備。

実施

- ① 節のある方から指2、3本くらいの所をのこぎりでまっすぐに切る。
- ② 割り箸のおしりの部分（太い方）にビニルテープを巻き、切った竹の短い方にきつくはめ込む。
※割り箸がぐらぐらしないようにしっかりとはめ込む。
- ③ 筒の長さから1cmくらい短めに、割り箸を切る
- ④ ティッシュペーパーを濡らし、両側の穴にきつく弾を込める。
- ⑤ 勢いよく、割り箸を押し込み弾を飛ばす。
※ 決められた場所に向けて撃つこと。



片付け

- ① 道具類は入っていたケースに入れ、あった状態に戻す。
- ② 使用した作業台を元あった場所に戻す。
- ③ 下に落ちた木くずやゴミを掃き掃除する。ゴミは掃除用具入れ脇のペール缶へ。

まとめ

- ・ふりかえり
- ・下記参照

留意点

- ① 刃物等、怪我をする道具を使用します。正しい使い方を守って作業して下さい。
- ② 材料を押さえる手に軍手を装着し、道具は素手で持つようにしましょう。
- ③ 後片付けはみんなで協力し、次の団体にも気持ちよく作業をしてもらえるようにしましょう。
- ④ 撃つ時は人に向けず、決められた場所に向かって撃ちましょう。

指導のポイント・展開のアイデア

- ・身近な素材を工夫すると遊び道具ができる。
- ・空気の圧力について学ぶ。
- ・的（まと）づくりも同時に行い、的当てゲームをする。
- ・一斉に同じラインから玉を飛ばし、飛距離を競う。
- ・他のものでも同じような鉄砲がつかれないか考える。

*1 指導可能時間は 9:15～11:45 13:00～17:00 です。指導希望団体が重なる場合等、ご要望に添えない場合や、団体指導者をお願いすることがあります。

*2 60人を超える場合は、2班に分けて実施したり、交代で実施していただく場合もあります。